

ROYAL-TIMES



写真=4Fの庭園（2025年4月9日）

春は寒い

岡 聖史
2025年 5月 12日

桜も咲き、温かい日が増えてきました。今年の桜は、例年よりも少し長く咲いていた印象があります。暖くなるのが遅かったせいでしょうか。いずれにしても、桜を長く楽しめるのはうれしいことです。

「春＝寒い季節」という認識を持っているのは私だけでしょうか。春という言葉を聞くと、心がわくわくしたり、だんだんと暖かくなっていくイメージがありますが、実際には空気が冷たく、肌寒さを感じる日も多いものです。うっかり油断して薄着で出かけてしまうと、風邪をひいてしまいそうになります。

新年度が始まり、何かと忙しい時期ですが、体調にはくれぐれも気をつけて、穏やかな春の日々をお過ごしください。

さて、今月は花見の様子と寿司パーティーの様子をお伝えします。ご一読いただけたら幸いです。

写真=（2025年4月16日）
お寿司のネタ：マグロ、エビ、アナゴ、タマゴ、サーモン写真=（2025年 4月16日）
花見散歩での記念撮影

今年の桜は

岡 聖史
2025年 5月 19日

桜の季節がやってきました。今年は例年よりも少し遅め、且つ長めに咲いていたので、ご入居者様とお花見をする機会に恵まれました。麻生川の桜は毎年立派に色づきますので、ちょっとした散歩でも十分に春を体感することができるかと思います。

お花見に参加された方は、「どこに行くの?」、「あら、綺麗ね」、「いい気持ち」、「なんだか申し訳ない」と口々に感想を語られていました。職員が話しかけますが、皆さんの視線は桜に向いていたり、指をさしたり、時には、遠くを見つめたりしていました。ある方は、「昔この川沿いを歩いたのよ」と懐かしそうに話してくださり、その場の空気がふっとやわらかくなったのが印象的でした。言葉が多くななくてもその表情や

しぐさに、心の動きが確かにあることを感じました。また、車椅子の方も職員とともにゆっくりと散策を楽しまれ、笑顔を見せてくださいました。普段は室内で過ごす時間が多い方でも、季節の移り変わりを肌で感じる事ができるのは、やはり大切なことだと改めて思われます。

帰ってきた後も、頂いた桜の木の枝と枝についた桜の花を見ながら、他のご入居者様にもその場の様子が伝わっていました。桜を通して生まれた会話や表情の変化は、ほんの短い時間でも、その人の“今”を豊かにしてくれるのだと実感しました。

これからも、季節ごとの自然や地域とのつながりを大切にしながら、ご入居者様一人ひとりの「その人らしい時間」を支えていきたいと思います。来年の桜も、皆さんと一緒に楽しめますように。

今月のトピック

■今年の桜は

■春の寿司パーティー

■今季のレクリエーション

■委員会報告(他施設の見学研修)

春の寿司パーティー

高橋 望
2025年 5月 12日

4月16日、ロイヤルホーム1階ラウンジにて「春の寿司パーティー」を開催いたしました。職員の誘導により、入居者の皆様は笑顔で会場へご案内し、お席に着いていただきました。当日は入居者様の皆様に召し上がっていただく前に、厨房職員が目前で実演握り寿司を披露して、包丁さばきや握りのコツなど、職人技を間近でご覧いただきました。また職員が寿司職人に扮し、コミカルなデモンストレーションで会場を盛り上げます。春らしい彩りを添える桜の箸置きや桜色のガリもご用意し、目でも季節を感じていただきました。厨房からは魚の産地や旬の味わいについての解説もあり、食育の一面も兼ね備えたイベントとなりました。職員による一通りの催しが終わった後、いよいよ厨房が用意した色とりどりの本格的な握り寿司を召し上がっていただく運びとなりました。「新鮮で美味しい」「彩りが良くて食べるのがもったいない」と皆様大変ご満悦のご様子でした。参加した職員も、入居者様の笑顔を間近に感じ、温かな達成感で充足いたしました。当施設ならではのおもてなしで、今後も皆様に喜ばれる企画を提供してまいります。ぜひご期待ください。



写真＝（2025年4月16日）寿司パーティーの様子

VOICE

2025年 5月 8日

・ご縁あり、2024年11月からロイヤルホームに所属しております。渉外を主に様々な情報発信、収集を行い、当施設の魅力と実績を更に内外の方々に知っていただくために尽力する所存です。医療、介護、ヘルスケア政策に対する私どもの役割について、皆さまと協議できると嬉しいです。ご支援賜りたく存じます。



・皆様こんにちは。ロイヤルホームに勤務し約5か月が経ちました。この5か月は、目の前の仕事に対応するだけで余裕もなく、あっという間に過ぎてしまった感じがします。まだまだ不慣れなことも多いですが、皆様のお役にたてるよう日々努力致しますので、よろしくお願い致します。



振り返り

岡 聖史
2025年 5月 1日

医療従事者にとって、知識・技術は患者さんへの適切な医療提供という目的のための手段です。しかし、習得そのものが目的化する例も見られるようです。医療経済学では利他主義が重要とされ、自身の知識・技術は患者のためにあるべきとの考えもあります。この考えに従うと、次世代への継承も我々の責務であり、それによって技術は更なる変化を遂げ、より多くの患者に貢献できるのではないかと考えます。そして、これを組織全体で取り組める仕組みを作っていけたらと考えています。



今季のレクリエーション

今季は、春の寿司パーティー、お花見、アフタヌーンティー等行いました。新型コロナウイルスの対応の為、長い間1Fの共有スペースを活用する機会が減っていましたが、徐々に元の形に戻ってきている印象を受けます。ロイヤルホームにご入居中のご入居者様の間で、顔見知りの関係が少しずつ増えていくことで、さらに施設全体に活気が生まれていくことを願っています。

写真＝（2025年4月16日 寿司パーティー）

委員会活動報告（他施設の見学研修）

金井 健一
2025年 5月 14日

4/8（火）と4/30（水）に、チャームケアという品川区にある高級有料老人ホームの見学に行っていました。24時間看護という体制がロイヤルホームと同じであり、日々どのような対応をされているのか学びたいと思いました。介護ICTという面では、全職員がインカムを使用し、事務所を含めた全施設で情報を共有しており、インカムの重要性を再認識しました。

入居者様やご家族様のご要望に対しては、有料にはなるものの、可能な限り対応できるように努めるという姿勢に感銘を受けました。今回の訪問で学んだことを、少しずつかもしれませんがロイヤルホームでも取り入れていきたいと考えております。

写真＝（2025年5月1日 ロイヤルの五月人形を受付に飾りました）

